

平成27年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	団体営土地改良事業			
予算科目	6 款 1 項 8 目			
総合計画での位置付け	産業の振興～もりもり元気なしごとづくり～ 農業の振興			
所管課情報	担当課:	農林水産課	電話番号(内線):	584
記入者情報	所属長:	亀岡 泰三	担当責任者:	高井 保雅
事業の性格	内部管理事務			
実施期間	【開始年度】平成 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	補助事業の受益面積がある農業用施設			
根拠法令等	土地改良法			
事業の目的	農業基盤整備を促進し、農業経営の合理化及び生産性の向上と農村環境整備を促進する。			
事業の内容	市営により、国・県の補助金及び市と地元の負担金により土地改良事業を実施する。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)				
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		26年度決算	27年度予算	9月末の執行状況	27年度決算
事業費	直接事業費	0	14,116	0	14,116
	人件費	0	2,815	1,448	2,815
	合計	0	16,931	1,448	16,931
人件費 内訳	人工数	0.00	0.35	0.18	0.35
	人件費単価	7,954	8,042	8,042	8,042
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	0	2,814	1,447	2,814
財源内訳	国庫支出金	0	7,000	0	7,000
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	1,024	0	1,024
	一般財源	0	8,907	1,448	8,907

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	26年度実績	27年度予定	9月末の実績	27年度実績

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	5年間の実績
	0	0	0	0	0	0

成果指標					
成果指標					0
指標設定の考え方					0
区分年度	26年度	27年度	28年度		
目 標	0	0	0	0	
実 績	0	0	0	0	

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	農業従事者の高齢化により、作業の軽減を図るため、重要な事業となっている。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	農業従事者の減少により受益者1人当りの負担額が増加しているため、効率的で効果的な工法検討に、引き続き努める必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題